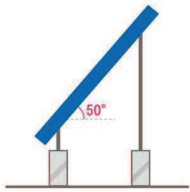
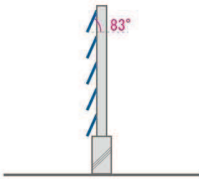
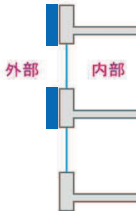
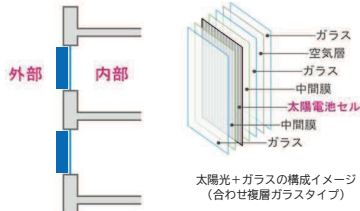
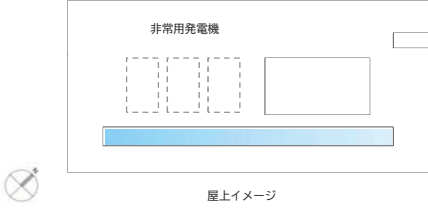
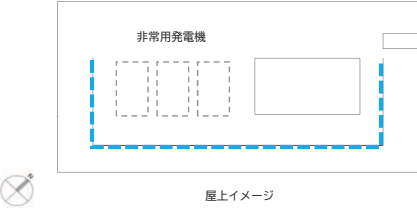
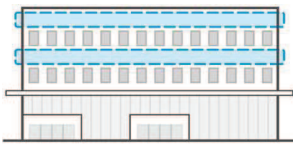


電気設備（太陽光パネル）

新庁舎における太陽光発電設備の設置可能性について検討します。

設置方式	傾斜式		垂直式（目隠しルーバー）		垂直式（壁面）		垂直式（窓面）	
設置角度	50°		83°		90°		90°	
パネル枚数/ 発電容量	最大160枚・約66kW		最大336枚・約12kW		最大86枚・約35kW		最大66枚・約18kW	
	パネル1枚あたり約410W		パネル1枚あたり約35W		パネル1枚あたり約410W		パネル1枚あたり約280W	
設置イメージ								
								
設置場所	屋上	—	屋上	—	壁面	—	窓面	—
発電効率	100%	◎	傾斜式を100%としたとき60～75%	○	傾斜式を100%としたとき60～80%	○	傾斜式を100%としたとき約60%	△
概算金額	94,000,000円	△	27,600,000円	○	39,550,000円	○	45,000,000円	△
kW単価	1,424,000円/kW	○	2,300,000円/kW	△	1,130,000円/kW	◎	2,500,000円/kW	△
積雪の影響	有り	△	無し	○	無し	○	無し	○
評価	第4期江別市地球温暖化対策実行計画において、公共施設の省エネルギー化や太陽光発電の導入を推進していることから、太陽光発電は必須と考える。 今後は、平時及び非常時に太陽光で発電された電力の使用箇所や、使用容量等を検討した上で、総合的に判断し設置方式や発電容量等を検討していく。							

※各案検討の設置スペースは現時点でのイメージであり、屋上機器レイアウトや外壁・窓のデザインにより設置可能枚数は変更になることがあります。